

2022年1Q 熊本県宿泊旅行統計調査（00.熊本県全体）

1. 動向

2022年1-3月の延べ宿泊者数（全体）は「1,115,120人」、前年同期比で「+20.6%」でした。

日本人延べ宿泊者数は「1,111,090人」、前年同期比で「+21.2%」でした。

外国人延べ宿泊者数は「4,030人」、前年同期比で「▲49.1%」でした。

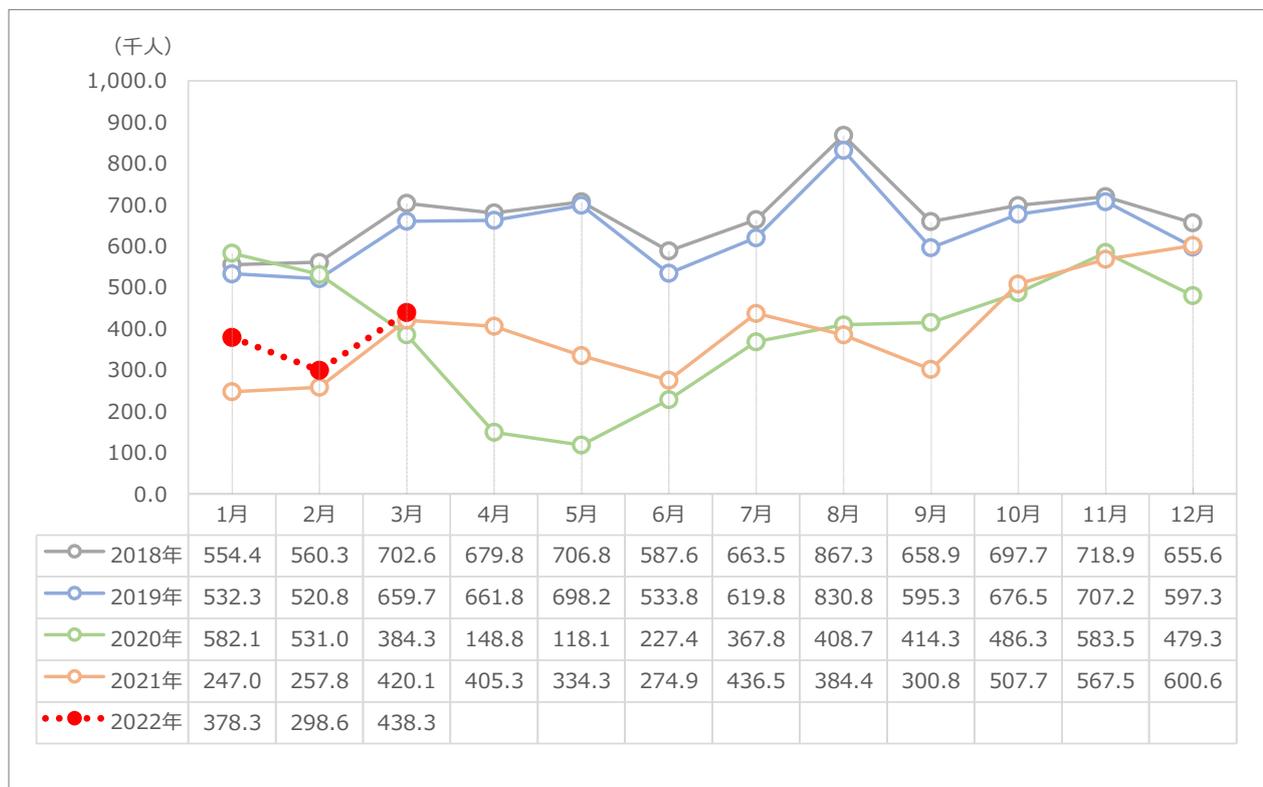
2. 延べ宿泊者数

総数：	1,115,120	人	（前年比： + 20.6 %）
1月：	378,250	人	（前年比： + 53.1 %）
2月：	298,620	人	（前年比： + 15.8 %）
3月：	438,250	人	（前年比： + 4.3 %）

※前年比・・・2021年1Qとの比較

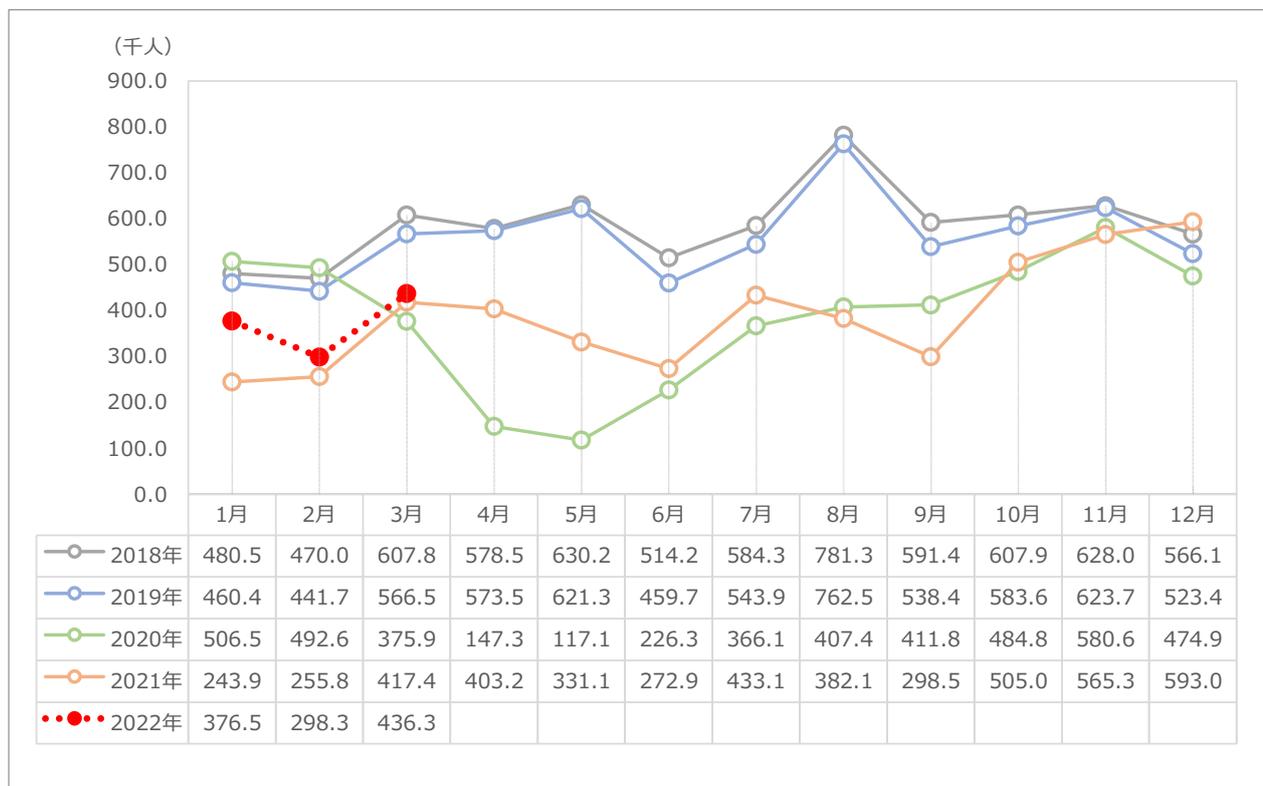
3. 推移

① 延べ宿泊者数（全体）

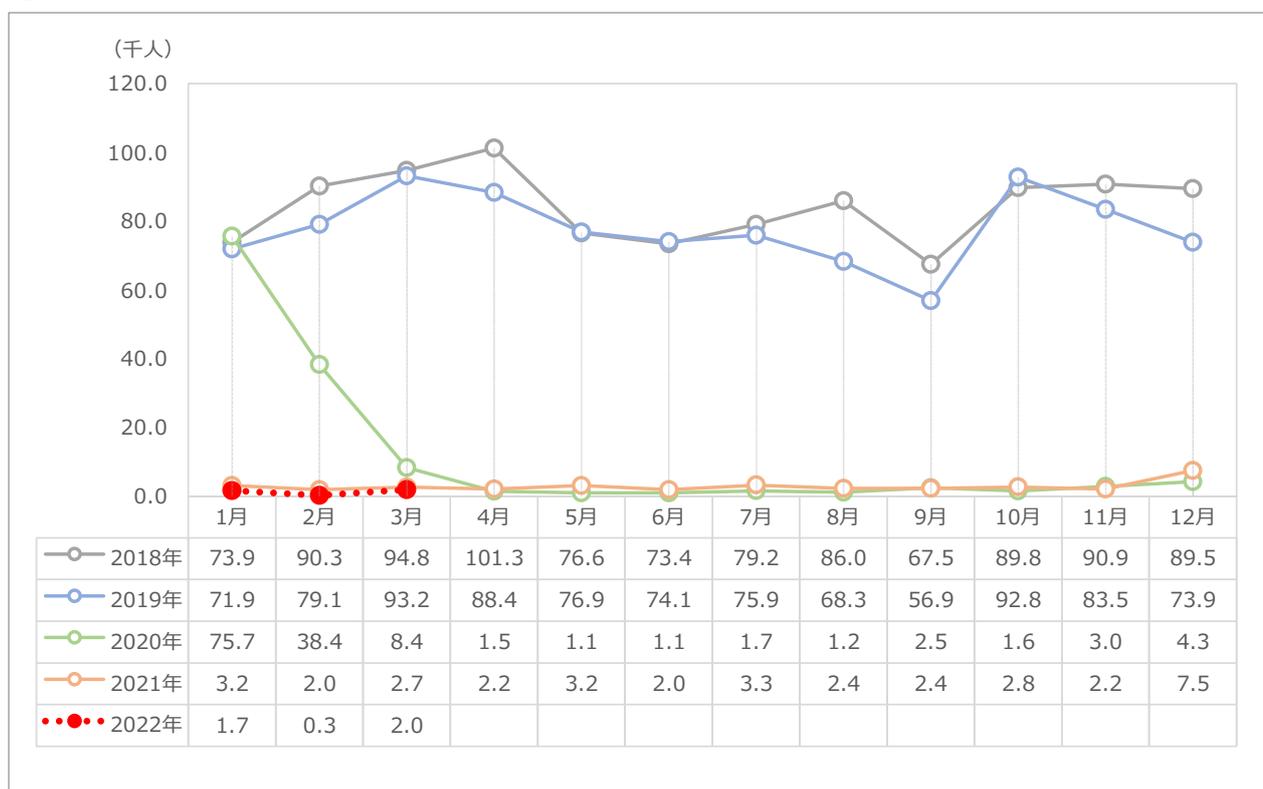


2022年1Q 熊本県宿泊旅行統計調査（00.熊本県全体）

② 日本人延べ宿泊者数

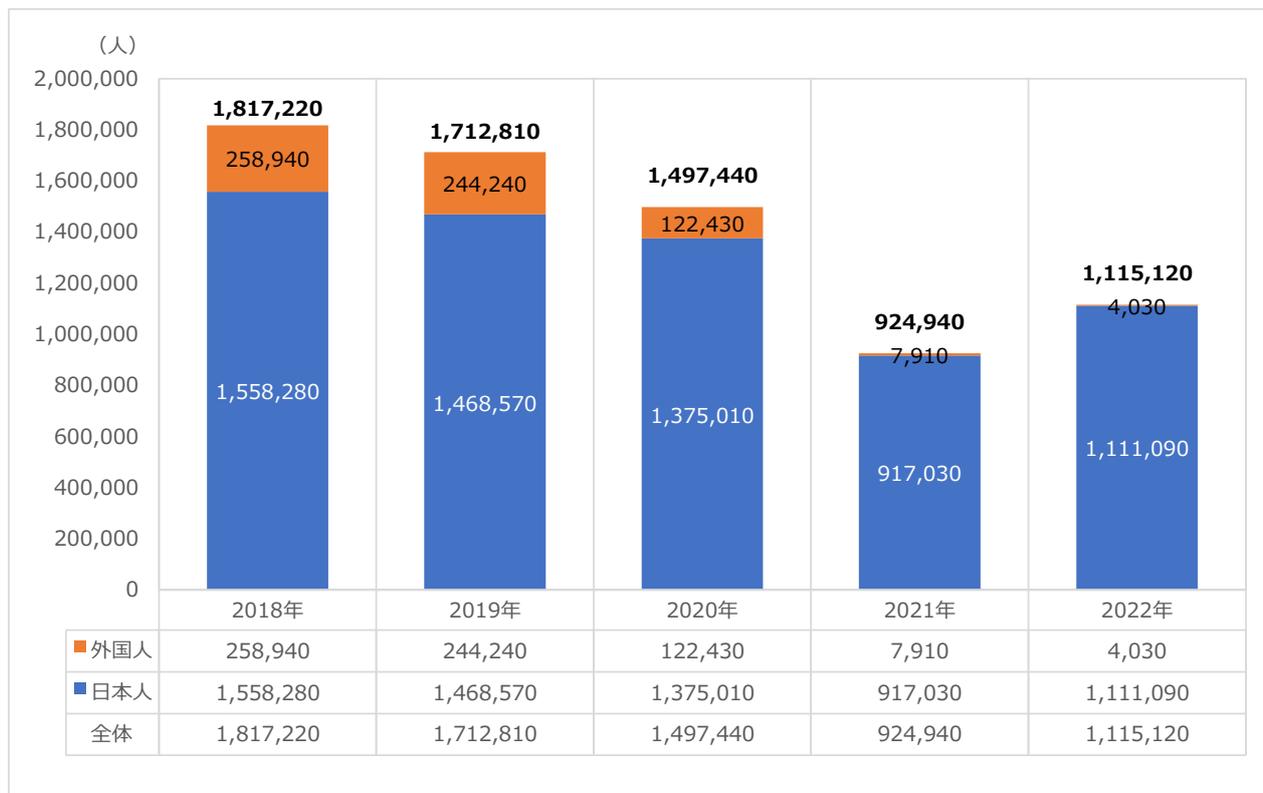


③ 外国人延べ宿泊者数

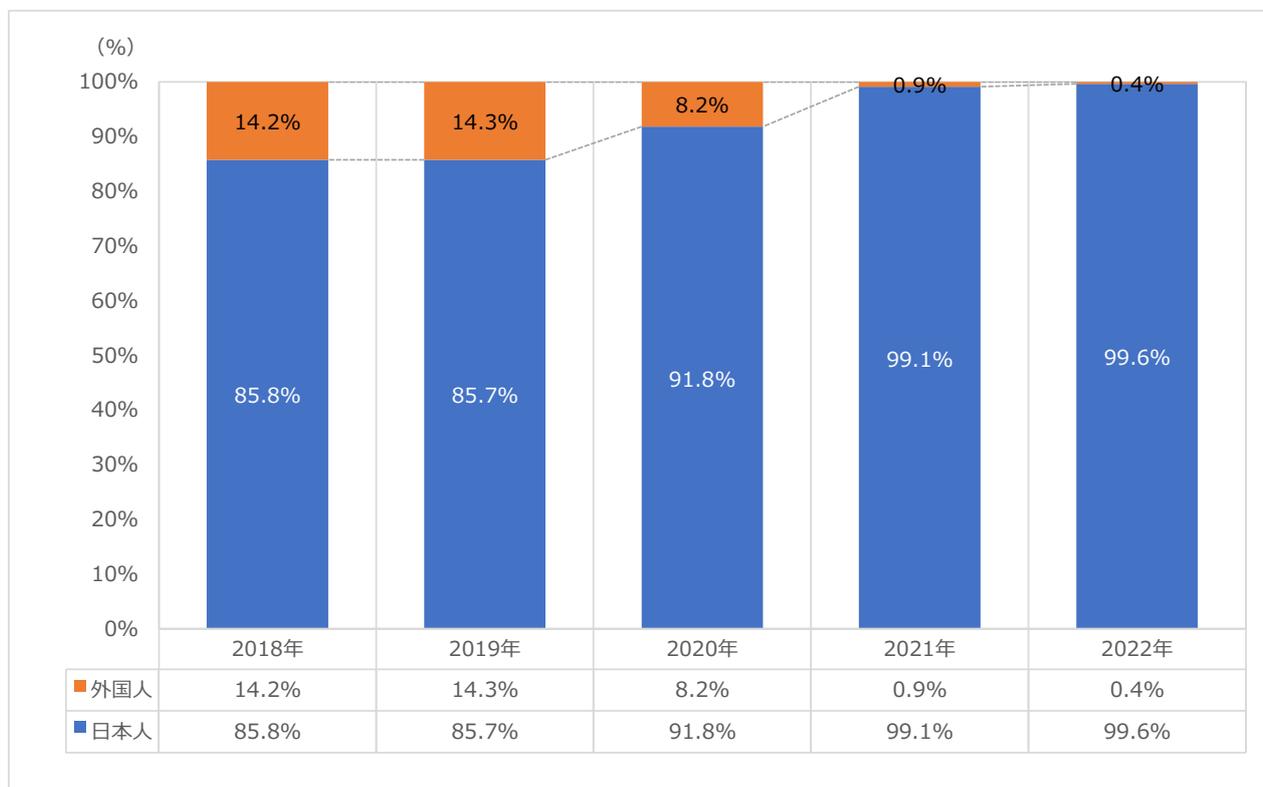


2022年1Q 熊本県宿泊旅行統計調査（00.熊本県全体）

4. 日本人・外国人別宿泊者数



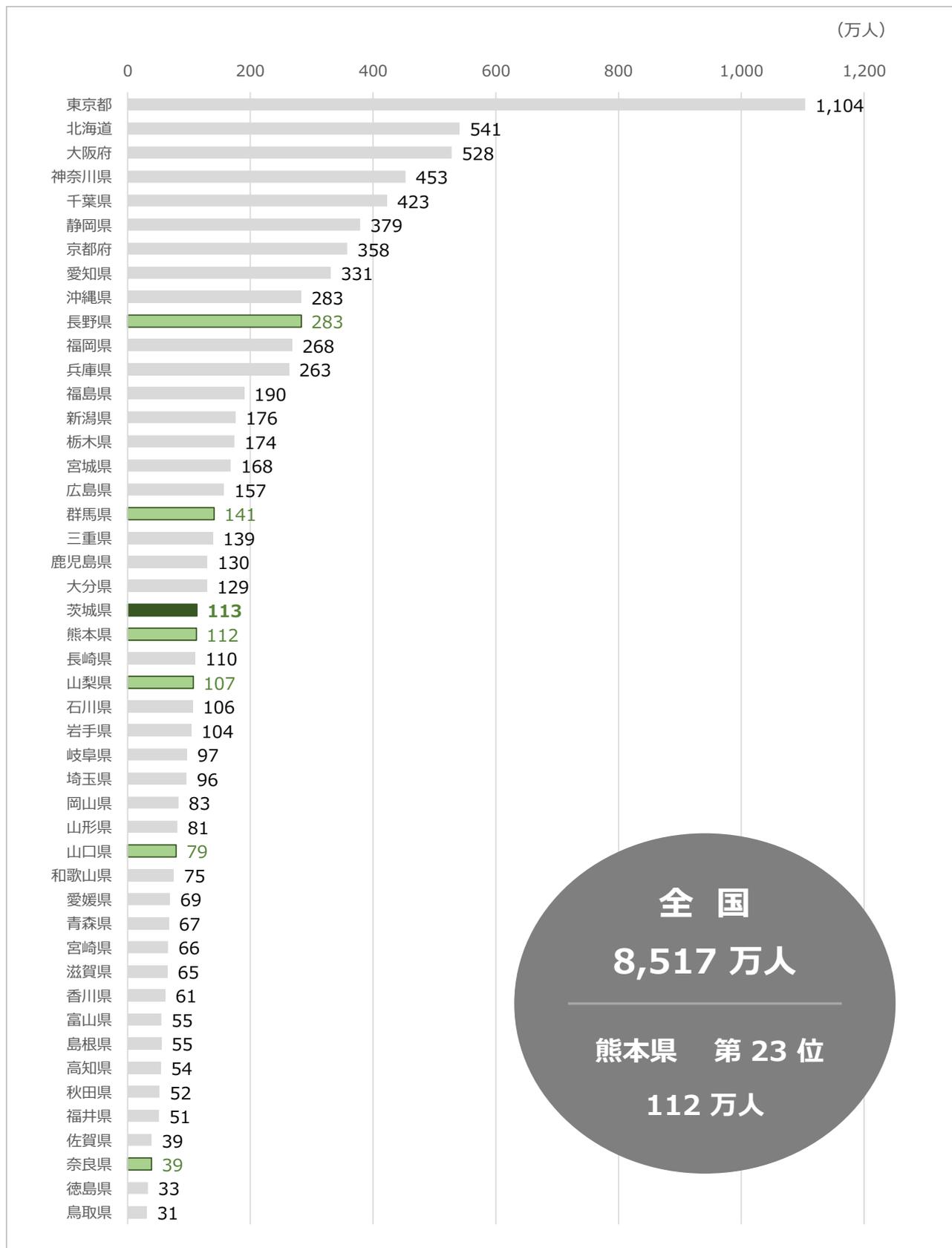
5. 日本人・外国人別割合



2022年1Q 熊本県宿泊旅行統計調査（00.熊本県全体）

6. 都道府県別延べ宿泊者数

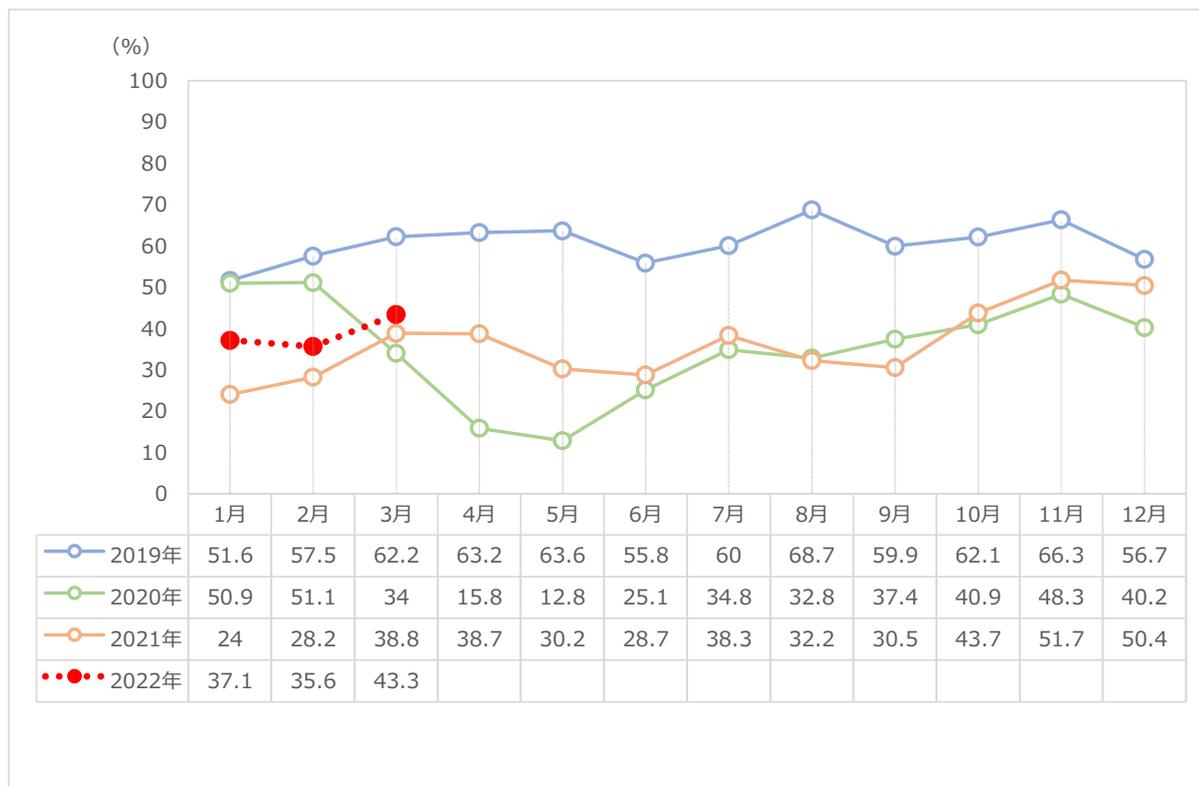
※熊本県および九州各県（沖縄県を除く）は強調色を採用



2022年1Q 熊本県宿泊旅行統計調査（00.熊本県全体）

7. 客室稼働率

① 推移



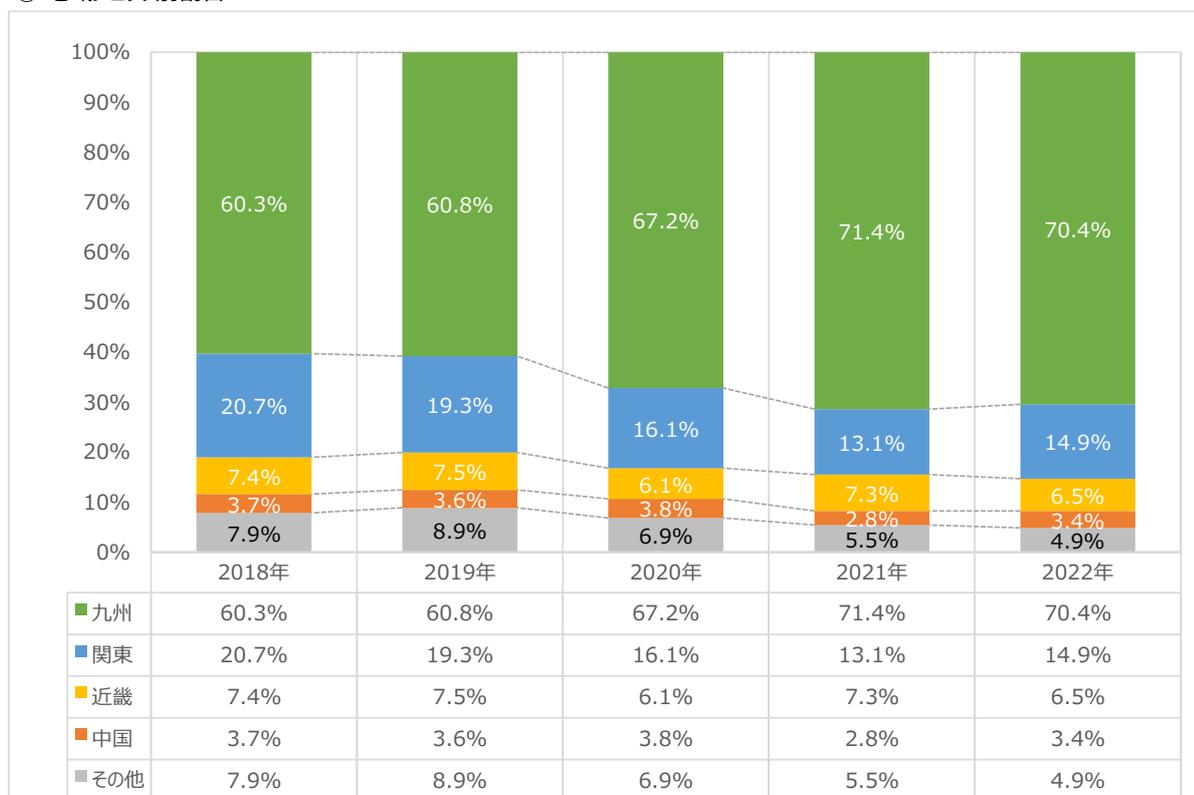
① 施設別稼働率

施設	2021年			2022年		
	1月	2月	3月	1月	2月	3月
全体	24.0%	28.2%	38.8%	37.1%	35.6%	43.3%
旅館	13.9%	15.7%	26.9%	24.8%	20.8%	29.0%
リゾートホテル	8.7%	6.4%	17.4%	19.1%	11.9%	23.9%
ビジネスホテル	34.9%	41.4%	52.4%	49.1%	51.1%	58.1%
シティホテル	25.9%	33.4%	52.0%	38.5%	36.1%	43.4%
簡易宿所	9.1%	10.7%	17.5%	22.8%	17.2%	24.8%
会社・団体の宿泊所	2.9%	6.5%	9.4%	0.4%	0.0%	11.5%

2022年1Q 熊本県宿泊旅行統計調査（00.熊本県全体）

8. 国内発地別延べ宿泊客数（従業者数100人以上の施設）

① 地域ブロック別割合



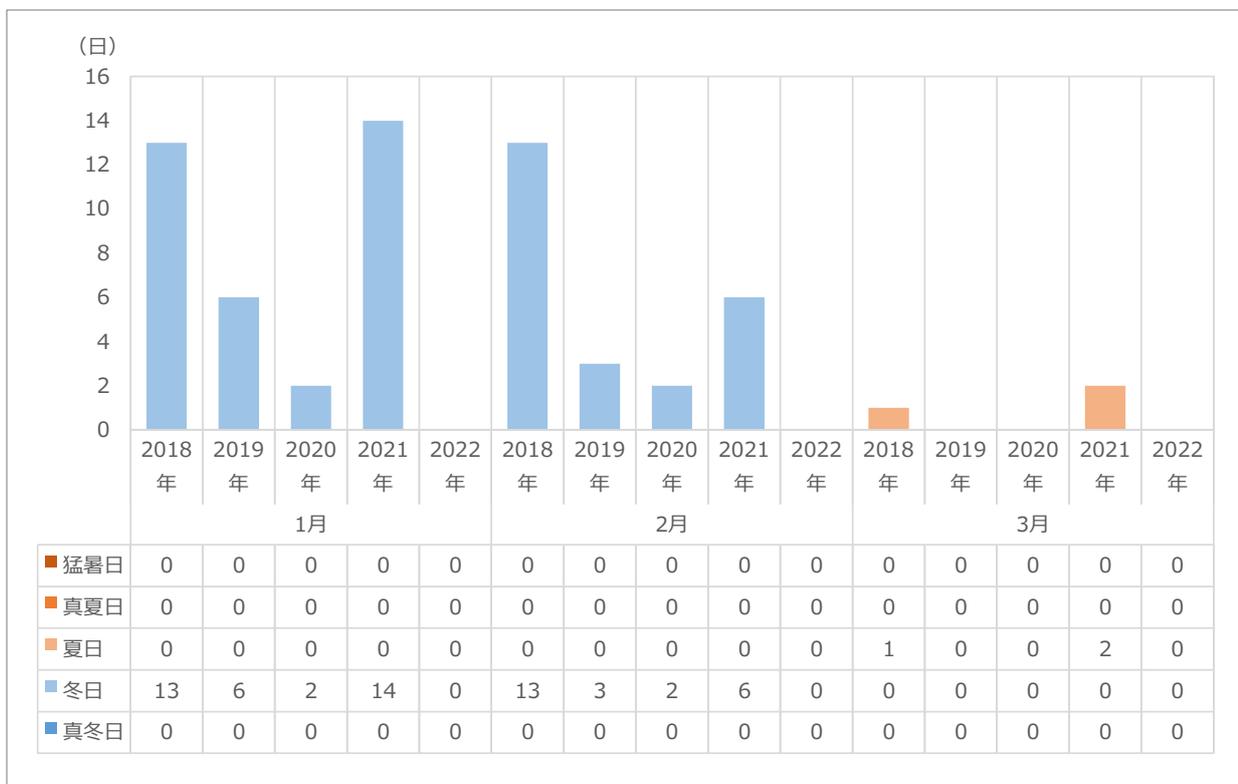
② 都道府県別順位（上位10都道府県）

ランキング	2021年		2022年	
1	熊本県	15,923人	熊本県	20,783人
2	福岡県	14,437人	福岡県	16,606人
3	東京都	3,479人	東京都	5,228人
4	大阪府	1,740人	鹿児島県	2,636人
5	鹿児島県	1,665人	神奈川県	2,360人
6	大分県	1,440人	大阪府	2,292人
7	神奈川県	1,405人	宮崎県	1,955人
8	宮崎県	1,378人	長崎県	1,674人
9	佐賀県	1,092人	大分県	1,655人
10	長崎県	1,041人	広島県	1,282人

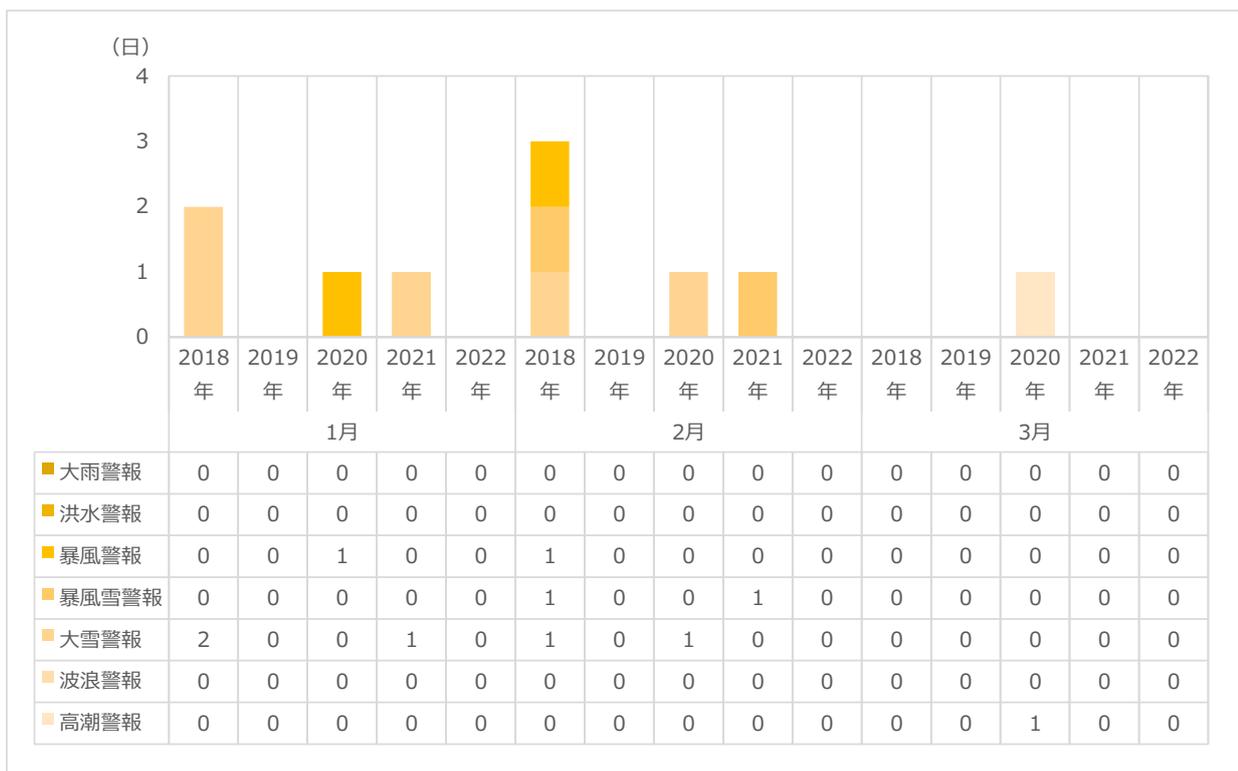
2022年1Q 熊本県宿泊旅行統計調査（00.熊本県全体）

9. 気象情報

① 真冬日・冬日、夏日・真夏日・猛暑日の観測日数（熊本観測所（熊本市））



② 県内警報発令日数



2022年1Q 熊本県宿泊旅行統計調査（00.熊本県全体）

10. 地域のトピックス、観光シーズンの動向など 【特記事項がない場合は空欄】

▽ 地域のトピックス ▽

- ・大型クルーズ船停泊拠点「くまモンポート八代」にクルーズ船が初来港（1/14）
- ・熊本県・熊本県観光連盟、プロモーション動画『届け、人吉・球磨』を公表（1/18）
- ・県内全域でまん延防止等重点措置が適用（1/21）
- ・大津町でONE PIECE「ゾロ像」除幕式（1/24）
- ・熊本県、観光マップ「くまもとまん中ツーリズム」を公開（2/21）
- ・福岡管区气象台、阿蘇山の噴火警戒レベルを「3」に引き上げ（2/24～3/14）
- ・県内のまん延防止等重点措置が解除（3/22）
- ・「くまもと再発見の旅」実施（エリア：熊本県全域）
（【中止前】対象：九州在住者（佐賀県除く）（W）※、宿泊期間：2021/10/15～2022/1/23※※）
（【再開後】対象：熊本県民（W）、宿泊期間：2022/3/22～）

（W）：ワクチン・検査パッケージを適用

※2021/12/12以前は熊本県民のみ、九州在住者（熊本県民除く）は12/13から、熊本県民は1/1から
ワクチン・検査パッケージを適用、令和2年7月豪雨被災地域では、土曜・指定日の助成額を増額

※※2022/1/13に新規予約受付停止

▽ 観光シーズンの動向 ▽

1月以降、新型コロナウイルスの感染再拡大による旅行マインドの低下、各種宿泊キャンペーンの中止、そしてまん延防止等重点措置の適用により、宿泊動向は再び悪化した。なお昨年と比較すると、冬季における新型コロナ感染拡大のピークが遅かった（2021年（第3波）：1月8日、2022年（第6波）：1月27日）ことから、1月は前年を大きく上回ったが、2～3月は僅かな伸びに留まっている。

熊本県宿泊旅行統計調査について

- 本調査は以下を調査結果として表章しています。
 - 延べ宿泊者数、発地別宿泊者数・割合、調査対象施設数、有効回答数・回答率、国籍（出身地）別宿泊者数・割合
観光庁が実施する「宿泊旅行統計調査」の調査票情報の提供を受けて県内11の地域ごとに推計または集計した値
※2017～2020年は確定値、2021年は第2次速報値を採用
※新型コロナウイルス感染拡大に伴う入国規制の影響で、外国人延べ宿泊者数が著しく少ないことから、「国籍（出身地）別外国人者数延べ宿泊構成比」「国籍（出身地）別外国人延べ宿泊者数・割合」の掲載を見送っている。
 - 気象情報
気象庁および一般財団法人気象業務支援センターが提供するオープンデータをもとに集計した値
 - 地域のトピックス
メディア（TVや新聞など）のデータベースから県内11の地域ごとに観光に関連する情報を収集したもの
 - 観光シーズンの動向
「DATASALAD」（公益財団法人九州経済調査協会）の宿泊稼働状況指数、「観光予報プラットフォーム」（観光予報プラットフォーム推進協議会）の宿泊実績から県内11の地域ごとに動向をまとめたもの
- 推計方法は、標本調査結果を母集団に拡大する「ウェイトバック集計」により県独自で算出しています。
- 調査結果の整合については以下に注意が必要です。
 - 本調査内の数値
端数処理（表記のひとつ下の位で四捨五入）により内訳とその合計に差異が生じることがあります。
国籍（出身地）別は従業者数10人以上の施設を対象とした調査であるため、その合計は外国人延べ宿泊者数と一致しません。
 - 他の同類・類似調査
調査ごとに仕様が異なるため同類・類似調査であっても結果に差異が生じ、その程度は大小さまざまになることが想定されます。
⇒ 仕様：調査の目的や手法、入手する情報やその時期など

*本レポートの対象市町村は「県内全市町村」です。